

いわて銀河プラザ応援女子会

aneco・通信

[アネッコウラシん]



毛～
いますぐ
行くベ号

Vol. 26
2024



いわて塩の道をたどって、

岩手町で「食」を 味わってほしい



長い舌で上手に巻き取って草を食べる、いわて短角和牛

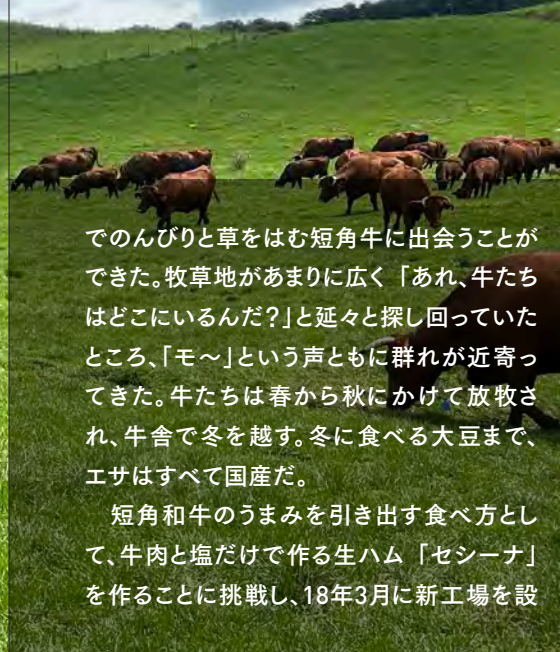
岩手町の「肉のふがね」を訪ねると、いつも優しい笑顔の社長、府金伸治さんが出迎えてくれる。2023年8月、シンガポールで開催された「にっぽんの宝物グランプリ世界大会2023」の日本最高峰牛肉部門でグランプリを受賞した「岩手短角和牛セシーナ」は、肉のふがねが製造販売する逸品だ。

今、店で販売する牛肉はすべて岩手の短角和牛だが、府金さんが短角和牛の販売を手掛け始めたのは07年頃。ある人から「短角和牛って知ってるか？ イタリアのスロー

フード協会が次世代に残したい食材として、日本で初めて認定されたのがいわて短角和牛だ。「北の短角のふがね」と呼ばれるようになれ」と助言されたのがきっかけだ。

霜降りが入りやすく柔らかい黒毛和牛と比べて、日本短角和牛は赤身で固く、味わいがある。最近、人気上昇中だが、和牛全体の中で0.4%しかいないと言われる。そして、そのうち約4割が岩手県内で飼育されている。

23年8月に岩手町を訪ね、府金さんのご協力のもと、真っ青の空の下、青々とした草むら



でのんびりと草をはむ短角牛に出会うことができた。牧草地があまりに広く「あれ、牛たちはどこにいるんだ？」と延々と探し回っていたところ、「モ〜」という声とともに群れが近寄ってきた。牛たちは春から秋にかけて放牧され、牛舎で冬を越す。冬に食べる大豆まで、エサはすべて国産だ。

短角和牛のうまみを引き出す食べ方として、牛肉と塩だけで作る生ハム「セシーナ」を作ることに挑戦し、18年3月に新工場を設



府金さん。いわて沼宮内駅近くにある、肉のふがね川口工場直営店の前で

立。今では年間で外モモ60本分を販売するまでに成長した。

府金さんは盛岡や東京にはあえて店舗を出さず、地元・岩手町を大事にしている。「やはり岩手町に来ていただきたいんですよ」。2月には岩手町を盛り上げるために、新会社を設立し、理事に就任。町を丸ごと使って、旅人をおもてなしできる仕組みづくりに奔走している。

左：セシーナ/右：セシーナのパッケージ。イラストには府金さんの思いが詰め込まれている



「ミルクとワインの町」 葛巻においでんせ



左：館内はかわいらしくて清潔／右：くずまき高原牧場の焼肉ハウスで、高原牛ロース、和牛カルビ、牛タン、牛ホルモン、ジンギスカンなどを食べて大満足



20 24年のゴールデンウィークに、2泊3日で岩手県の葛巻町を訪れた。東京駅から新幹線でいわて沼宮内駅に到着。駅でレンタカーを借りて約20分走ると、今回泊まる予定である、くずまき高原牧場の宿泊交流施設「プラトー」に到着。明るいピンク色の外観。館内は可愛いラベンダー色の壁紙が貼られ、隅々まできれいだ。運営する葛巻町畜産開発公社（以下、畜産公社）の専務理事、高宮晴彦さんに聞いたところ、3

年前に内装を新しくしたばかりだそう。葛巻町が畜産公社を設立したのは1976年に遡る。山を切り開いて牧場をつくり、牛を飼った。牛乳、チーズ、ヨーグルトなどの乳製品だけでなく、牛肉の販売にも着手。特産品の山ぶどうを使ったワインの製造・販売も開始。レストランや宿泊施設を設立し、体験型のグリーンツーリズムを展開している。巨大な風車を15基建設し、風力発電も手掛けている。



上：宿泊した部屋から見える景色／下：高宮さん



くずまきワイン「ナドレー」の白。甘くてすっきり。軽い飲み心地



95年に設立されたプラトーには昨年アルパカ3頭が仲間入り。そのほかにも羊やヤギ、ウサギと触れ合える。大きなブランコやシーソーで思い切り遊んだ後、焼肉ハウスで葛巻町産の牛肉を食べ、朝ごはんには焼き立てパンや搾りたての牛乳をいただける。広い人工温泉も気持ちいい。事前に予約すれ

ばバターづくりや動物への餌やりなど、さまざまな体験学習も可能だ。「1月は小学生向けの自然体験教室、2月は冬まつり、6月は牧場まつり、6～7月はラベンダー祭りなども毎年開催しています。ぜひ遊びにおいでください」（高宮さん）



anecco.メンバー「たくっち」のいわて沼宮内～「読み方、分かる？」の巻～



たくっちプロフィール
 岩手県出身。SNSで話題となった4コマ漫画「ユメミルゆめみとまるいともち」を飛鳥新社から2016年に出版。現在、SNS・WEBメディアを中心に「さきさきU」として活動中。

大手町の3×3Lab Futureで岩手わかすフェスが開催されました！

岩手わかすフェスは首都圏在住の大学生・社会人がつくる「いわてなイベント」で、今回で9回目。岩手の食材や南部鉄器を使ったワークショップや宮沢賢治の朗読劇、岩手の自治体・企業と交流できるブースなど岩手づくしのイベントとなりました。
 anecco.は物販コーナーのお手伝いとして参加。「いわてなイベント」なだけに岩手のファンで溢れ大盛況。マスカットサイダーをはじめ、



岩手県内のおいしいものをたくさんご紹介しました。そして今回は震災の被害にあった地域を応援するため、石川県の物産も併せてお届け。東京で岩手をアツク楽しめる「沸ける」フェスに今後も期待です！（りくっち）

Report

2024年3月 anecco.デー

陸前高田市の海の幸、甘い物を anecco.デーで販売しました

2024年3月、いわて銀河プラザで陸前高田市をテーマエリアとした「anecco.デー」を開催しました。同月に噛んだ葡萄園による製造が終了となる「マスカットサイダー」をはじめ、八木澤商店の「みそパンデロウ」、カカオブローマヤサロンドロワイヤルの各種チョコレート、おかし工房・木村屋の「夢の樹バウム」、道の駅高田松原のTシャツ、広田湾で採れた生ワカメなどを販売し、大好評をいただきました。ご来店くださった皆様、ご協力くださった事業者の皆さんに改めて心から感謝いたします。（まいっち）



「anecco.ピクニック」開催しました！

2024年5月、約4年ぶりに「anecco.ピクニック」を開催しました！いわて銀河プラザで買い物をした後、すぐ近くの「中央区築地川亀井橋公園」へ。芝生の上にシートを広げて、購入した物たちをオープン！銀ブラ好きの中でも、買ったことのある物、興味はあるけど買って見たことがない物は、それぞれ異なり、「わー、それ食べてみたかったんだよね」「これがおいしいですよ」と試食し合ったり、それぞれの「推しポイント」を話したりと盛り上がりました。

岩手県青年醸友会に加盟する7つの酒蔵、南部美人・岩手尊・酔仙・鷲の尾・堀の井・七福神・浜娘が、岩手県出身の歌人くどうれいんさんの短歌とコラボレーションした「ganshu」の利酒大会も開催。透き通ったデザインのお酒を思い思いに楽しみました。それぞれ好きな銘柄を見つけたようです。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。来年も開催する予定。SNSなどで告知しますので、お問い合わせのうえ、ぜひお越しください。お待ちしております！（文/こじっち、写真/くらげっち）



新宿嵯峨野

[新宿]居酒屋

いわて銀河プラザで岩手の魅力に触れたあなたと分かち合いたい、ステキなお店情報をお届けします。



左:やわらか蒸し鶏(あべどり) / 右:辛味噌もつ煮込み豆腐

JR新宿駅から歩いて新宿大ガード西交差点角に建つビルの8階、夜は夜景が彩る「新宿 嵯峨野」さん。社長・中村隆康さんと若女将 ゆみさんで切り盛りする昭和の雰囲気たっぷり、昭和56年創業の割烹居酒屋。岩手県二戸市のあべどりを使った「やわらか蒸し鶏」は絶品。梅醤油、わさび醤油と相性がよく、高たんぱく低カロリーだからつい箸が進む。岩手の地酒がまたよく合う。お供の地酒は、あさ開の純米大辛口「水神」と「復活の蔵」で知られる「赤武」(ともに盛岡市)。もとは、福島出身の料理長が震災復興のため、地元のさつま揚げなど、東北の食材を積極的に使用しはじめたのがきっかけだそうで、食材を通じた東北とのお付

き合いは今も続く。名物「辛味噌もつ煮込み豆腐 98円」は、お一人様一回のみ。ここに来たらその一回を逃さないでほしい。心にもお財布にも温かいメニューだ。そのほか秋田のいぶりがっこのポテトサラダ、季節で変わる春巻(海老チリ、餃子、ナポリタンなど)なんて変わりメニューもあり、社長の中村さんと若女将の新メニュー考案も見逃せない。お座席もあり、宴会利用にもおすすめ。毎日270万人が往来する新宿にあって、時代とともに目まぐるしい変化に困まれても、“変わらぬ良さ”を守り続ける人たちがいる。そんな昭和に帰りたいとき、「新宿 嵯峨野」は温かく待っている。(まりこっち)



広い店内。3~120人まで予約可



2代目社長
中村隆康さん

DATA 〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-3-1サンフラービル8F
☎03-3348-3566 営業時間 14:00~23:00 定休 無休

私たちが aneco. です

aneco. (アネッコ)とは、いわて銀河プラザを応援する女子会です。「アネッコ」に込められた意味は①若い女性を意味する岩手の方言「あねっこ」。②岩手の魅力がより多くの人の心に「根づく」という思いの2つ。メンバーは現在、約25人。全員が岩手県出身、東京近郊在住です。様々な長所を持つアネッコが、いわて銀河プラザを盛り上げる企画をボランティアで考案・実施しています!

blog <http://ameblo.jp/iwate-aneco/> twitter @iwate_aneco
facebook www.facebook.com/iwate.aneco

blogはこちら→



今号「モ〜いますぐ行ぐべ」の意味は?

岩手町で短角牛を見に行った先は「エリート牧野」。人気者「キャベツマン」がいる岩手町なので、誰かの芸名かと勘違い。実は牛のエリート限定の牧草でした。牛がおらず「もう帰ろうか」となったとき、6歳娘の「お〜い、牛さ〜ん!!」という呼び声に応えて大群が現れて大感動!(まいっち)

編集/aneco.通信編集部 スタッフ/こじっち、たくっち、まりこっち、りくっち、まいっち(執筆・編集)、みおっち(デザイン)
協力/いわて銀河プラザ、岩手県東京事務所 aneco.通信 vol.26 2024 モ〜いますぐ行ぐべ号 2024年8月3日発行 無断転載を禁止致します。



岩手の特産品や
観光案内情報が満載!



〒104-0061
東京都中央区銀座5-15-1
南海東京ビル1階
営業時間 10時30分~19時
毎月末日の営業は17時まで
TEL 03 3524 8282
www.iwate-ginpla.net

